

2014/05/02

大阪大学蛋白質研究所セミナー

“Practical Aspects of Non-uniform Sampling in Multi-dimensional NMR Spectroscopy and Application for Biological Systems 非均一サンプリング NMR 測定の実際と生体高分子への応用 ～自在な実験デザインと研究展開～” のご案内

産業技術総合研究所・創薬分子プロファイリング研究センター 竹内 恒

[日時]2014年6月18日(水):ワークショップ 6月19日(木):シンポジウム

[会場]名古屋大学東山キャンパス・工学部 ES 総合館 ES031 室(ワークショップ)
理学部 理学南館 セミナー室(シンポジウム)

[主催]大阪大学蛋白質研究所

[共催]名古屋大学理学研究科附属構造生物学研究センター、創薬等支援技術基盤プラットフォーム、名古屋大学博士課程教育リーディングプログラム

[世話人]池上 貴久・竹内 恒・藤原 敏道・宮ノ入 洋平

[概要] Non-Uniform Sampling (NUS) 法は、スペクトル分解能の向上と測定時間の大幅な短縮を同時に達成できる技術として近年大きな注目を集めています。日本国内における応用は緒にいたばかりです。そこで本セミナーにおきましては、NUS 法の国内における普及促進を目指し、国内外の専門家を招き NUS 解析を実習形式により講義いただくとともに、NUS 法の開発・応用の最先端を紹介していただきます。特にワークショップにおきましては、Gothenburg 大学の Martin Billeter 先生、Harvard 大学の Gerhard Wagner 研より Hari Arthanari 氏をお招きし、NUS データの再構築などを実際に体験していただける貴重な機会となっておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。なおワークショップ・シンポジウムは独立しており、2 日にわたる参加は必須ではありません。ワークショップ・シンポジウムの詳細は蛋白質研セミナーホームページをご覧ください。

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/jpn/seminar/seminar/nmr-3.php>

[お問い合わせ] nus.nmr@gmail.com にメールいただくか、以下の担当者にお電話ください。

竹内恒 Tel/Fax: 03-3599-8524 宮ノ入洋平 Tel/Fax: 052-747-6474